

家事事件・少年事件の最新動向を追う  
唯一の判例雑誌

2025年

2月  
刊行

# 家庭の 法と裁判 第54号

2025年2月刊 B5判 144頁 定価1,980円(本体1,800円)

978-4-8178-4993-9 商品番号:31009 略号:家判

特集

## 相続土地国庫帰属制度の 運用状況と課題

相続土地国庫帰属制度の運用状況

大谷太(法務省民事局民事第二課長)

相続土地国庫帰属制度における法務局の  
対応等について

本坂淳子(法務省民事局民事第二課補佐官)

相続土地国庫帰属制度の添付書面の  
作成上の留意点

池田卓司(土地家屋調査士・行政書士)

嫌われ者の帰属法—士業は相続土地国庫帰属  
制度にどう向き合うべきか?—

荒井達也(弁護士)

### 論説

【主な収録内容】

◆性の多様性と親子関係法 中岡淳(帝京大学法学部助教)

### 解説

◆少年院・少年鑑別所における改正少年法等施行後の運用状況について

谷村昌昭(法務省矯正局少年矯正課企画官(少年院係))

山口雅敏(法務省矯正局少年矯正課企画官(少年鑑別所係))

◆改正少年法施行後の保護観察の運用状況について

大日向秀文(法務省保護局観察課処遇企画官)

### 最高裁判例

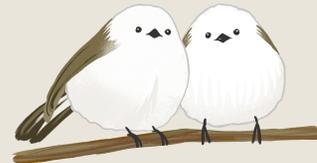
◆嫡出でない子は、生物学的な女性に自己の精子で当該子を懐胎させた者に対し、その者の法令の規定の適用の前提となる性別にかかわらず、認知を求めることができるか

(最二小判令和6年6月21日 認知請求事件)

(参考)原審 東京高等裁判所令和4年8月19日判決

原々審 東京家庭裁判所令和4年2月28日判決

その他、実務をフォローする裁判例・連載記事が充実!



▲バックナンバーや  
目次が確認できます!



日本加除出版

営業部

TEL:03-3953-5642

FAX:03-3953-2061

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号

営業時間:月~金(祝日除く) 9:00-17:00

X(旧Twitter) @nihonkajo

www.kajo.co.jp



日本加除出版HP